

第2次隠岐の島町総合振興計画策定業務 プロポーザル審査結果について

1. 審査経過の概要

(1) 審査会の開催

第二次審査(プレゼンテーション・ヒアリング) 平成30年12月7日

(2) 審査会の状況

第二次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)

審査委員10名出席のもと隠岐の島町ふれあいセンター会議室で公開ヒアリングを実施し、その後審査を行いました。

以上、審査の評点を合算し、提案者の選定を検討する資料としました。

(3) 審査結果

(株)エブリプランが最優秀提案者、(株)アテナが次点でした。なお、企画提案された2社は、十分に町の総合振興計画を理解され、5つのテーマに対する的確性・実現性についてバランスよく作成されておりテーマ別の評価については、僅差でした。業務実績の評価については、前者が多くの実績があることから、評価が高く、プレゼンテーション及び見積りの評価については、後者の評価が高い結果となりました。

最終的には、計画遂行にあたり隠岐の島町のパートナーとして提案をしながら弾力的に取り組んでいく姿勢を評価し、前者を最優秀提案者として選定しました。

2. 第2次隠岐の島町総合振興計画策定業務審査総評

この度のプロポーザルは、評価項目である「業務実績・実施体制」、「特定テーマに対する企画提案」、「プレゼンテーション能力」、「業務コストの妥当性」の各項目に対し、それぞれ独自の視点で明確に整理した上で提案されており、レベルの高い提案が数多く見られました。このような2者のプロポーザルの中で、最優秀提案者として特定された(株)エブリプランの提案は、総じて、本業務に対する理解度の高さや、本業務に求められる内容に対する提案内容の的確性の高さなど、総合的にバランスのとれた企画提案として高く評価されました。

特に10年後を見据えた主要施策において、現行の本町総合振興計画を十分に理解した上での具体的な提案であったこと、町民と職員の計画策定の関わり方の手法が具体的かつ明瞭であったこと、計画の構成について、誰にもわかりやすい構成の提案であったことなどが高い評価を得たことから、最優秀提案者

として特定しました。

次点の（株）アテナの提案も、持てる技術力を十分に発揮されたレベルの高いものであったことは言うまでもありません。

最後に、今回のプロポーザルに参加され貴重な時間を費やし、真摯に取り組んでいただいた提案者各位のご努力と熱意に対し、心より敬意を表しますとともに、今後、第2次隱岐の島町総合振興計画が町民の皆様にとって身近に感じてもらい、また、成果がわかり易い計画になることを祈念し、講評といたします。

審査委員長 村上 勝